

平成 18 年 11 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社ファンコミュニケーションズ
代表者名 代表取締役社長 柳澤 安慶
(コード番号 2461)
問合せ先 取締役管理部長 堂下 裕章
(TEL. 03 - 5766 - 3530)

平成 18 年 12 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績及び事業環境の動向等を踏まえ、平成 18 年 2 月 8 日の第 7 期本決算発表時に公表した平成 18 年 12 月期 (平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日) の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の業績予想数値の修正 (平成 18 年 1 月 1 日 ～ 平成 18 年 12 月 31 日)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	5,988	983	553
今 回 修 正 予 想 (B)	5,407	983	565
増 減 額 (B-A)	△581	0	12
増 減 率 (%)	△9.7	0	2.2
(ご参考) 前期実績 (平成 17 年 12 月期)	4,270	765	450

(金額の単位：百万円)

2. 修正の理由

第 3 四半期までの業績推移及びマーケット環境の変化等を勘案し、当事業年度の業績見通しに差異が生じる可能性が出て参りましたので、修正いたしました。

当社が推進する主力ビジネスであるアフィリエイト広告サービスについては、新規顧客数が前期比で増加したものの、利用広告主の一部業態において広告予算削減やサービス停止等の影響があり、全体として売上高は当初計画を下回る状況となっております。また、第4四半期についても同様の環境が想定され、通期での売上高は平成18年2月8日に発表した見通しを下回る見込みであります。

なお、経常利益及び通期純利益については、期首時点において新規事業立ち上げや新規サービス開始など事業計画の進捗状況を鑑み、費用面に関し保守的に見積もっていたこと等により、前回の予想とほぼ同様に推移する見込みであります。

上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合がございます。

以 上